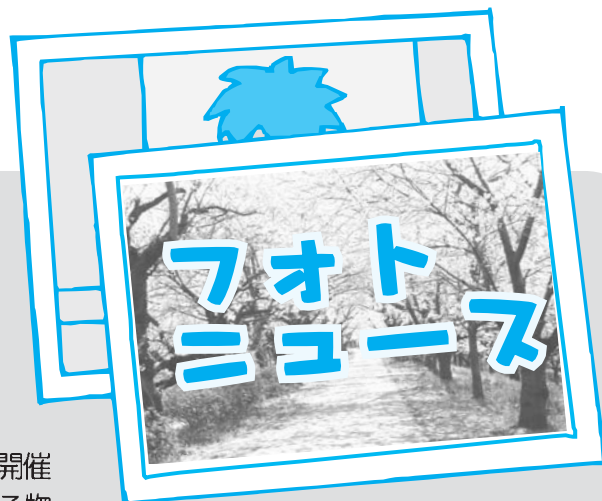




健康福祉まつり

11月7日(土)ウェルス幸手で健康福祉まつりが開催されました。健康に関する相談や福祉施設などによる物品販売などが行われ、多くの人で賑わいました。



トイレ掃除実習

11月4日(水)吉田小学校で高校生とのトイレ掃除実習大会が行われました。今回で2回目となるこの実習のねらいは、勤労の尊さを理解させ、社会奉仕の心を学ばせること。協力してくれた幸手商業高等学校の生徒との交流も児童たちにとって楽しい経験になりました。



第45回幸手市小・中学校ロードレース大会

10月28日(水)幸手総合公園陸上グラウンド周辺で幸手市小・中学校ロードレース大会が開催されました。各学校の選手たちは、チームのタスキをつなぐため、仲間の声援を受けながら、一生懸命走っていました。

叙勲受章おめでとうございます

齋藤憲道氏(香日向2丁目)が瑞宝双光章を受章されました。

氏は、昭和38年に東京消防庁に入庁され、向島、小石川、中野などの消防署のほか、本庁の人事課、調査課、教養課、消防学校に勤務しました。本庁生活安全課長から尾久消防署長となり、その後、石神井、丸の内、京橋の消防署長を務め、消防正監となりご退職されるまでの32年間、永年にわたり消防業務にご尽力されました。



若草俳句会

「秋の暮・衣被・蟋蟀」
ちろろ鳴く

厨の土間の底光り

石塚精二・上宇和田

さぬかつぎ

つるりと里を懐かしむ

青木澄子・高須賀

秋の暮

篠突く雨のセレモニー

柿沼 杏・中五

遠くなる

ちちははの顔衣被

渡辺裕子・南二

秋の暮

足湯へ肩を並べけり

槇島弘子・中四

さって川柳会

片言の

孫等の会話見て可笑し

片柳幸子・神明内

気に入って

色褪しても捨てられず

大宅トミ子・栄二



(11)



子ども会議

子どもたちは、幸手市の将来を担う大切な市民です。また、子どもたちには、自分たちの住む幸手市についてよく知ってもらい、幸手市民であることに誇りを持って欲しいと願っています。

市では、こうした願いを具体化し、子どもたちが市政に関心を持ち、よりよい地域づくりの担い手となることを目指し、毎年、「子ども会議」を開催しています。

参加者は市内小学校10校の代表児童20人で、会議のテーマは「子どもたちの考える住みよいまちづくり」です。環境や福祉、学校生活などに関する質問や要望に、市長をはじめ市役所職員が直接回答しています。

質問は日頃感じている身近な内容が多く、学級で話し合っていて決めている場合もあります。例えば、昨年度、「鳩のフン害で困っているのでネットをつけて欲しい」という要望がありました。その後、市の担当者が調査し、この要望はすぐに実現しました。

今年度は、どんな要望や質問がでるか楽しみです。

市民のみなさんも傍聴できますので、ご参加をお待ちしています。

▼子ども会議

とき 平成22年2月2日(火)午後2時～4時

ところ 市役所本庁舎3階第1委員会室



「菊花展」と「お茶を一品の会」

10月25日(日)から11月20日(金)まで上高野神社境内において「菊花展」が開催されました。また、11月3日(祝)には「お茶を一品の会」が行われ、来場者は、伝統文化の菊を鑑賞しながら、ゆっくりとお茶を楽しみ、境内は交流の場となっていました。



まなびピア埼玉2009に出展

10月30日(金)～11月3日(祝)さいたまスーパーアリーナで開催された「第21回全国生涯学習フェスティバル・まなびピア埼玉2009」に幸手市も出展をし、多くの来場者に市のPRをしました。



浮きウキフェスタ21ー川の再生を体感ー

11月8日(日)権現堂調節池で浮きウキフェスタ21が開催されました。川の再生の一環として、水質浄化に役立つ浮島製作・進水や池の水質試験などが行われました。

介護する

妻も私も喜寿を越え

服部光一・中四

おたがいに

寄り合って古希の春

宮田耕作・千塚

燎原短歌会

校庭の

真中に構へし柳の木

わが歌詠みし

初めにありき

古賀富美江・中三

新米と木犀匂ふ

内外は

秋こそ豊かな

季節とおもふ

岡島晴雄・東五

夕かげにはかなく遊ぶ

鵜のせて

たわむともなし

池の浮蓮

新井佐和江・戸島

雑草は

師走に入りて未枯れたり

波うつごとく

地に臥しにけり

小野原綾子・緑台一

恩師より

短歌入門書授かりて

学ばんと思ふ

行く道の険し

中村早苗・北一